

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 小児がん患者におけるカテーテル関連血流感染症に関する後方視的研究 ●研究の対象 2013 年 10 月 1 日～2016 年 9 月 30 日の間に 本院小児科で小児がんと診断され、中心静脈カテーテルを 挿入されて治療を受けた患者さん ●研究の目的 小児がん患者におけるカテーテル関連血流感染症の合併 頻度と合併時の背景、カテーテル関連血流感染症および発 熱性好中球減少症に対する治療を後方視的に調査し、評価 を行うことで、今後中心静脈カテーテル留置中の小児がん 患者が発熱したときにより適切な医療を提供するための 資料とするが期待される。 ●研究の期間 西暦 2017 年 9 月 ～ 2020 年 8 月 ●他の機関に提供する場合には、その方法 本研究は、当院のみで行われるため、他の機関に情報や試 料を提供しない。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	●研究に使用する試料・情報： 診療情報として以下の情報を利用する ○背景因子 性別、生年月日、小児がん診断名、小児がん治療開始日、 好中球減少期間 ○治療・管理に関する項目 中心静脈カテーテル留置患者の発熱時の感染症治療内容、 発熱エピソード毎の中心静脈カテーテル抜去の有無

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	○観察・検査項目 臨床症状およびデータ：発熱時の白血球数、発熱時の好中球数、白血球数減少期間、好中球数減少期間、最高体温、CTCAE grade 4 以上の感染症の有無、血液培養検査結果
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はございません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院小児科 坂口 公祥
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：小児科 担当者：小松和幸、清水大輔、坂口公祥 TEL：053-435-2638 FAX：053-435-2587 E-mail：k-saka@hama-med.ac.jp

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書